

平成 29 年 2 月 27 日

各 位

国立大学法人滋賀大学  
株式会社関西アーバン銀行

滋賀大学と関西アーバン銀行との地方創生に関する包括的連携協定の締結について

国立大学法人滋賀大学（学長：位田 隆一）と株式会社関西アーバン銀行（取締役会長兼頭取：橋本 和正）は、ビッグデータの活用をはじめ、地域経済の活性化・地方創生の取り組みを推進するため、下記のとおり包括的連携協定を締結いたします。また、併せて本協定の締結を記念してビッグデータ利活用に関するセミナーを開催いたします。

滋賀大学は、平成 29 年 4 月に日本初の学部として「データサイエンス学部」を新設いたします。また、文部科学省から、高等教育におけるデータサイエンス教育強化の先導的貢献に取り組む拠点大学として選定されております。

滋賀大学及び関西アーバン銀行は、産学振興、教育振興等の幅広い分野において、ビッグデータ利活用による企業の課題解決に向けた支援を行い、地域経済の活性化に積極的に取り組んでまいります。

記

1. 連携の主な内容

- (1) 教育・研究に対する連携支援
- (2) リスク計測モデルの研究等、課題解決に向けた共同、委託研究
- (3) 日本経済・地域経済分析
- (4) 地方創生の推進
- (5) 講演会、セミナー、見学会等の実施
- (6) 人材育成に向けた取り組み

2. 協定締結日

平成 29 年 2 月 27 日（月）

<参考> ビッグデータ利活用に関するセミナー

開催日	平成 29 年 2 月 27 日（月） 15 時 30 分～17 時 30 分
場 所	関西アーバン銀行 本店 （大阪市中央区西心斎橋 1-2-4）
内 容	(1) データサイエンス学部の創設—滋賀大学の挑戦 滋賀大学データサイエンス教育研究センター長 教授 竹村 彰通 氏 (2) 役立てよう！データサイエンス 滋賀大学データサイエンス教育研究センター 准教授 清水 昌平 氏

以 上